

平成 29 年 5 月 17 日

各 位

会 社 名 日 本 ガ ス 株 式 会 社
(登 記 上 の 商 号 日 本 瓦 斯 株 式 会 社)
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 和 田 眞 治
コ ー ド 番 号 8 1 7 4 (東 証 第 一 部)
問 合 せ 先 執 行 役 員 IR・資 本 戦 略 部 長 清 田 慎 一
(TEL. 03—5308—2116)

アメリカ金融専門誌「Institutional Investor 誌」、ベスト企業ランキング 2017 についてのお知らせ

日本瓦斯株式会社（代表取締役社長：和田眞治）は、この度、世界的に著名な米国金融専門誌である、「Institutional Investor 誌」が発表した、「2017 All-Japan Executive Team」のエネルギー部門（Energy& Utilities）において、「ベスト 最高経営責任者（CEO）」にて当社代表取締役社長 和田眞治が第 1 位、「ベスト インベスター・リレーションズ（IR）責任者」にて当社執行役員 IR・資本戦略部長 清田慎一が第 2 位、「ベスト IR プログラム」にて当社が第 1 位に選出されましたので、お知らせいたします。

本調査は、2013 年に調査が開始され、年に 1 度、米国 Institutional Investor 社が世界の機関投資家・証券アナリスト（バイサイド、およびセルサイド）の投票結果をもとに、取締役やシニアエグゼクティブとの連絡の取りやすさ、対応の迅速さ、重要な情報の開示等の状況等において優れた IR 活動を行う日本の上場企業を選出するものです。2017 年は機関投資家・証券アナリスト 1,007 名が投票に参加しました。

当社では、迅速かつ公正な情報開示や質の高い IR 活動に努め、今後も中長期的な株主価値の向上に資する IR 活動に取り組んでまいります。

詳細につきましては、「Institutional Investor 誌」のウェブサイト（英文）よりご覧いただけます。
<http://www.institutionalinvestor.com/Research/6927/Overview.html>

以 上

Institutional Investor

2017年5月10日

**インスティテューショナル・インベスター誌、
トップアナリスト ファンドマネジャーが選ぶ
2017年度 All Japan Executive Teamランキングを発表
MUFG 銀行セクター、全カテゴリーで初の首位に**

*欧州、北米、南米 アジア、世界規模の意識調査によると欧米の投資家は
日本企業にコーポレートガバナンス向上を求めていることが明らかに*

インスティテューショナル・インベスター誌は、2017年度の日本企業の最高経営責任者（CEO）、最高財務責任者（CFO）、インベスター・リレーションズ（IR）責任者（IRO）、IRプログラムにおけるトップランキングを発表いたしました。最新調査の銀行セクターでは、MUFG（三菱UFJフィナンシャル・グループ）が調査開始以来一位を守ってきたみずほフィナンシャル・グループを抜き、銀行セクターの全カテゴリーで初の首位に立ちました。

2017年の本調査では、1,007人の投資プロが投票し、25のセクターにわたる837社から889人がノミネートされました。経営幹部へのアクセスの良さ、IRの信頼性、財務報告の透明性などの六つの基準でIRの成果を評価しています。

コーポレートガバナンスへの関心が高まる

インスティテューショナル・インベスター誌のリサーチ担当マネジングディレクターであるWill Rowlands-Reesは、次のように述べています。「今年は本調査への日本からの参加が非常に多く、市場関係者における企業のIRおよび経営体質への意識の高さを示しています。日本の主要企業における不祥事が盛んに報道されたこともあり、日本ではコーポレートガバナンスの課題に対しても関心が高まっています。当誌の調査では、日本への投資に関心を持つ外国人投資家の間で特にこうした傾向が強く見られました。」

MUFGの躍進以外での注目すべき結果としては電機/産業用製品カテゴリーで、オムロンが首位を獲得。同社より知名度の高い日立製作所を上回る結果となりました。

Institutional Investor

エネルギー/公益セクターでは日本瓦斯が今年導入されたガス自由化のタイミングに伴い投資家と接する機会を増やしたという印象がありました。この結果、当誌のランキングにおいて同社は多くの分野で順位を大幅に上昇させ、セクター全体でも一位を獲得することとなりました。

小売りセクターでは、昨年の53社に対し今年は108社がノミネートされ、競争が激化していることがうかがえます。そのような中、ユナイテッドアローズが首位に立ちました。

日本からは投票者、ノミネート日本企業ともに増加

本調査は、バイサイドとセルサイド双方のアナリストからのフィードバックを反映する唯一の年次調査です。調査内容は日本企業のIRの取り組みに対して、ほかに類を見ない深い分析を提供しています。実に42%が日本国外在住の投票者で占められており、さらにセルサイドの投票者の37%超が今年のアナリスト調査では上位にランクインしています。

今年の注目すべき傾向として、日本における投票者数が大幅に増加したこともさることながら、世界全体での参加者は前年比76%増の1,007人、ノミネートされた日本上場企業は同46%増の837社となりました。

今年の日本の調査結果から浮かび上がる主なポイント

1. 欧米の投資家は、日本の投資家よりもガバナンスを重視
欧米の投資家の75%超が共通してガバナンスの良好さに関する指標を投資判断としていたのに対し、日本では54%でした。日本企業にとっては、ガバナンスを向上することで外国からの投資を増やす好機であることを示しています。
2. 日本市場に参加する企業や投資家の水準の高さ
2017年の投票者数の大幅な増加は、日本市場に参加する企業や投資家の意識の高さを示しています。投資家が日経平均株価の先にある投資機会を見据えているという事実のみならず、さらに日本企業の経営陣の活動と、経営陣が投資家に関する活動の双方の水準が高まっていることを反映していると言えます。
3. ヘルスケアおよび製薬や、保険/その他金融市場への関心の高まり
それぞれのセクターで投票者が186人と203人増加しました。

Institutional Investor

業種別ハイライト

2017年のAll-Japan Executive Team調査において、業種別で最も評価の高かった企業

業種	企業
自動車	株式会社 SUBARU
自動車部品	株式会社ブリヂストン
銀行	株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ
食品・飲料、たばこ	日本たばこ産業株式会社
放送・広告	株式会社電通/株式会社リクルートホールディングス
化学	三井化学株式会社
建設	大東建託株式会社/大和ハウス工業株式会社
電機/電子部品	日本電産株式会社
電機/家電製品	ソニー株式会社
電機/産業用製品	オムロン株式会社
電機/精密機器	HOYA 株式会社
エネルギーおよび公益	日本瓦斯株式会社
ヘルスケアおよび製薬	塩野義製薬株式会社
住宅および不動産	ヒューリック株式会社
保険、その他金融	東京海上ホールディングス株式会社
インターネット	楽天株式会社
機械	ダイキン工業株式会社
金属	新日鐵住金株式会社
プラントエンジニアリングおよび造船	三菱重工業株式会社
小売り	株式会社ユナイテッドアローズ
ソフトウェア	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
特殊素材	東レ株式会社
通信	ソフトバンクグループ株式会社
商社	三菱商事株式会社
運輸	日本航空株式会社

調査結果の完全版はwww.institutionalinvestor.comでご覧いただけます。ノミネートされた日本企業のCEO、CFO、IRO、IRプログラムの詳細なデータや個別の解説（属性ごとの競争比較、運用資産額（AUM）、AUM等の指標別の投票者分布など）については、*当誌の購読者の方のみ閲覧可能です。*

Institutional Investor

インスティテューショナル・インベスター社について

インスティテューショナル・インベスターLLC(通称 II)は、国際金融に特化した、B2B を代表する出版社です。雑誌、ニューレター、その他多くのビジネス関連の出版物を、電子版・プリント版の双方にて発行しています。

II の基幹である 50 年以上の歴史をもつ雑誌、インスティテューショナル・インベスター誌は、世界の主要金融関連出版物と比較しても、その草分け的ジャーナリズムと貴重な情報において、他に類をみない存在となっています。II は、世界トップレベルの金融業界のデシジョンメーカーへのアクセスポイントであると言えます。

II リサーチグループ(IIRG)は、世界的な金融機関・事業会社から調査に基づいたランキングの提供元として信頼を頂いております。本調査、トップ CEO、CFO、インベスターリレーション(IR)プログラムに加え、地域別トップ株式アナリスト・債券アナリストランキングなどを展開し、毎年発表しています。当社ランキングには、市場から高い注目をよせていただいております。インスティテューショナル・インベスター誌及び II ウェブサイトの記事展開の中核となっています。

【本件に関する報道関係各位からのお問い合わせ先】
インスティテューショナル・インベスター社 Craig Leon/荻野
Mail: cleon@institutionalinvestor.com
atsuko.ogino@institutionalinvestor.com